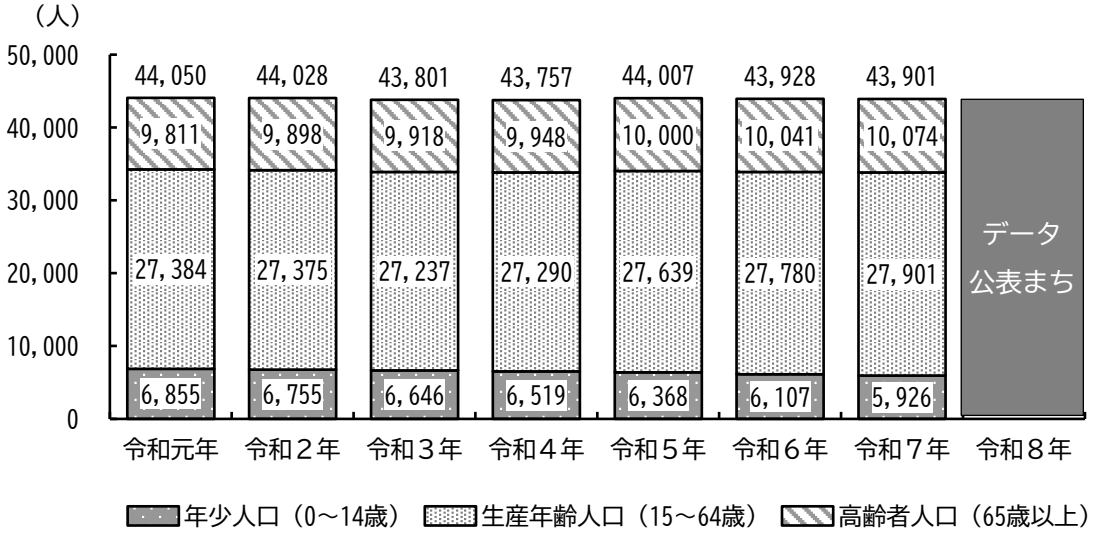
第2章

東郷町の運動・スポーツを取り巻く現状

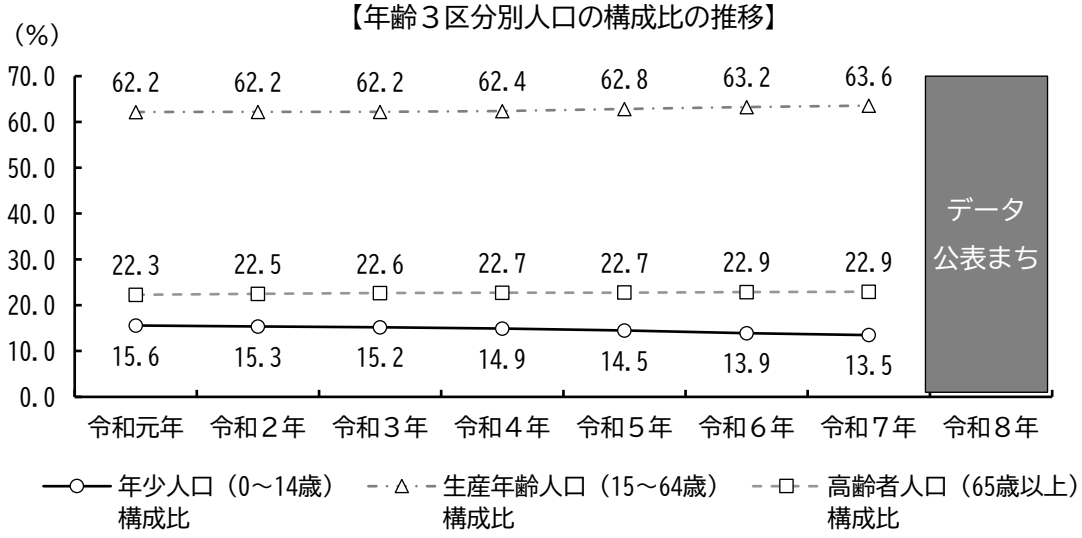
1 年齢３区分別人口※の推移

本町の総人口は令和７年で43,901人となっており、令和元年から減少しています。
また、高齢化率は増加傾向にあり、令和７年で22.9%となっています。

【年齢３区分別人口の推移】



【年齢３区分別人口の構成比の推移】



資料：住民基本台帳（各年９月末現在）※外国人住民を含む。

② 運動・スポーツ行事、環境の現状

（１）運動・スポーツ行事の状況

各種運動・スポーツ行事の状況をみると、大きな増減はみられませんが、指定管理者が実施している行事においては、いずれも増加傾向がみられます。

各種運動・スポーツ行事の状況

行事名	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
町民レガッタ	中止	40	85	82	102
ボート教室	96	125	128	130	112
町民ハイキング	中止	56	119	75	120
TOGO 春のららスポーツまつり	延期	272	293	中止	171
レクスポの日	廃止	廃止	廃止	廃止	廃止
家族体力つくりの日(TOGOスポーツクラブ主催)	752	1,552	1,749	2,514	2,381
スポーツ協会主催大会	35	67	65	60	53
愛知県市町村対抗駅伝競走大会	中止	20	34	19	19
学校体育施設利用調整会	263	232	233	262	256
町・学校体育施設利用責任者 資格取得講習会	90	78	111	70	85
Togo わくわく体操塾（指定管理者）	4,513	5,491	5,519	4,506	4,939
健康運動教室（指定管理者）	3,756	3,859	3,879	4,067	4,339
介護予防教室（指定管理者）	894	1,032	1,308	1,827	1,962

注）令和３年度の TOGO 春のららスポーツまつりの延期分は令和４年度に実施しました。（165 人）

（２）町体育施設等の利用状況と概要

町体育施設等の利用状況は、総合体育館や愛知池運動公園（キャンプ利用）などで減少がみられる一方、いこまい館（トレーニングルーム）や境川緑地公園などでは増加しており、施設により状況が分かれています。

一方、学校体育施設の利用状況については、令和３年度から令和７年度にかけて、施設により利用者数にばらつきがあるものの、大きな変動はみられません。

町体育施設等の利用状況

単位：人

施設名	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
総合体育館（総数）	70,084	78,612	84,053	71,340	63,009
町民運動広場	6,782	6,623	7,639	7,690	7,299
愛知池運動公園運動場	7,810	6,697	8,144	6,574	7,129
愛知池運動公園野球場	6,674	6,246	6,371	6,518	7,121
愛知池運動公園野球場（夜間利用）	1,010	783	441	647	169
愛知池運動公園（キャンプ利用）	2,600	4,241	6,163	4,465	2,749
愛知池運動公園テニスコート	7,279	6,915	7,106	6,945	7,514
境川緑地公園第１多目的広場	2,036	1,734	1,775	2,221	2,659
境川緑地公園第２多目的広場	1,770	2,029	2,393	2,348	2,416
桝池テニスコート	5,132	4,534	4,903	2,420	5,062
ふれあい広場ゲートボール場	3,622	4,063	2,735	2,545	2,176
いこまい館（トレーニングルーム）	50,880	59,404	63,240	70,317	72,867

学校体育施設の利用状況

単位：人

施設名	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
東郷小学校	4,007	7,011	7,956	7,958	8,296
春木台小学校	3,021	6,105	6,415	8,261	9,641
諸輪小学校	7,699	9,953	11,068	11,292	11,626
音貝小学校	4,235	6,442	5,316	7,430	7,727
高嶺小学校	5,317	8,257	7,864	6,814	7,661
兵庫小学校	4,515	7,551	7,065	6,356	5,929
東郷中学校	10,257	12,840	12,329	12,884	11,772
春木中学校	2,895	5,573	8,249	7,142	6,469
諸輪中学校	4,585	4,830	5,571	7,960	7,520
東郷高等学校	0	0	0	0	0

注）学校教育に支障の無い範囲での開放になるため、学校行事の有無、施設改修等によって年度の利用者数にばらつきがあります。

町体育施設等の概要

施設	規模		所在地
総合体育館	メインアリーナ 多目的運動室 武道場 スポーツスタジオ ランニングコース 弓道場（近的競技用）	1,566 ㎡ 367 ㎡ 464 ㎡ 150 ㎡	春木字北反田 35
町民運動広場	野球場１面	16,528 ㎡	春木字千子 551-１
愛知池運動公園	野球場１面 運動広場 陸上競技 400mトラック	11,234 ㎡ 16,117 ㎡	諸輪字百々51-236
	テニスコート４面	2,863 ㎡	諸輪字篠木地内
境川緑地公園第１多目的広場	運動広場	7,368 ㎡	諸輪字福田地内
境川緑地公園第２多目的広場	運動広場	2,553 ㎡	諸輪字仲田地内
桝池テニスコート	テニスコート２面	1,500 ㎡	春木字弥計 511-１
ふれあい広場ゲートボール場	ゲートボール場４面	2,637 ㎡	春木字北反田 27
愛知池漕艇場	ボートコース７レーン（B 級）	1,000m	諸輪地内
	総合監視所	600 ㎡	諸輪字上鉾 12-16
	トーゴーボートハウス	915 ㎡	諸輪字篠木 78-89
	発艇所	13 ㎡	
いこまい館	トレーニングルーム 水中トレーニングルーム	372.8 ㎡ 487.5 ㎡	春木字西羽根穴 2225-４

学校体育施設の概要

校名	施設	備考
東郷小学校 春木台小学校 諸輪小学校 音貝小学校 高嶺小学校 兵庫小学校	運動場 体育館	学校教育に支障のない範囲で開放（要予約・有料） 毎月第３日曜日午前中は家族体力つくりの日を 実施している。（無料）
東郷中学校 春木中学校 諸輪中学校	運動場 体育館 武道場 テニスコート	学校教育に支障のない範囲で開放（要予約・有料） 東郷中学校の運動場は、ナイター照明あり。
東郷高等学校	運動場	学校教育に支障のない範囲で開放している。 （要予約・無料）

（3）スポーツ推進委員の役割と現状

スポーツ推進委員とは、スポーツ基本法第32条に定められた、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行う委員であり、本町の運動・スポーツ推進に携わっていただいています。

本町のスポーツ推進委員は、毎月第３日曜日の家族体力つくりの日において、各小学校区単位で体力つくり推進委員と連携を図りながら運動・スポーツの指導等を行っているほか、町民レガッタ、町民ハイキング、TOGO春のららすぽーつまつりを始め各種町主催行事の運営にも関わり活動を実施しています。

また、運動・スポーツの質的向上を図る目的で、東海四県スポーツ推進委員研究大会や愛知県スポーツ推進委員研修会など、多くの研修会に参加しています

スポーツ推進委員が参加する研修等

No.	研修会・実技講習会等の活動
1	東海四県スポーツ推進委員研究大会
2	愛知県スポーツ推進委員研修会
3	豊明日進長久手東郷スポーツ推進委員連絡協議会実技研修会
4	豊明日進長久手東郷スポーツ推進委員連絡協議会交流会
5	東郷町体力つくり推進委員前期・後期研修会

スポーツ推進委員が主管、協力している町主催行事

No.	事業名	スポーツ推進委員の役割・活動
1	町民レガッタ	競漕競技用ボートによる大会の運営を行う。
2	町民ハイキング	ハイキングの企画や運営を行う。
3	家族体力つくりの日	毎月第３日曜日に町内小学校の体育館及び運動場でレクリエーションスポーツ※を実施し、参加者への指導や大会運営を行う。
4	TOGO 春のららスポーツまつり	誰でも気軽に参加し楽しめるスポーツイベントとして、企画や運営を行う。

（４）体力つくり推進委員の役割と現状

体力つくり推進委員とは、スポーツ推進委員同様、地域における運動・スポーツの振興を図るため各地区より選任された委員のことで、本町では、令和３年４月１日現在で49名の方が委嘱されており、本町の運動・スポーツ推進に携わっていただいています。

本町の体力つくり推進委員は、スポーツ推進委員と連携を図りながら、運動・スポーツの指導及び助言を行い、地域住民に対して運動・スポーツの普及に努めています。

また、運動・スポーツの質的向上を図る目的で年２回研修を実施し、直近の実績である令和元年度においては、ボート体験、救命救急講習、ボッチャ及びスポーツ鬼ごっこをテーマに実施しました。

3 アンケートから見える現状

（1）調査の概要

① 調査の目的

平成28年に策定されました「東郷町スポーツ推進計画（2017～2026）」の計画期間の満了にあたることから、スポーツ施策の方向性や目標について、次期計画の策定を行うため、町民の皆さまに広く意見をお聞きするアンケートを実施するものです。

② 調査対象

一般：18歳以上の男女2,000人

③ 調査期間

令和８年７月

④ 調査方法

郵送による配布・回収

⑤ 回収状況

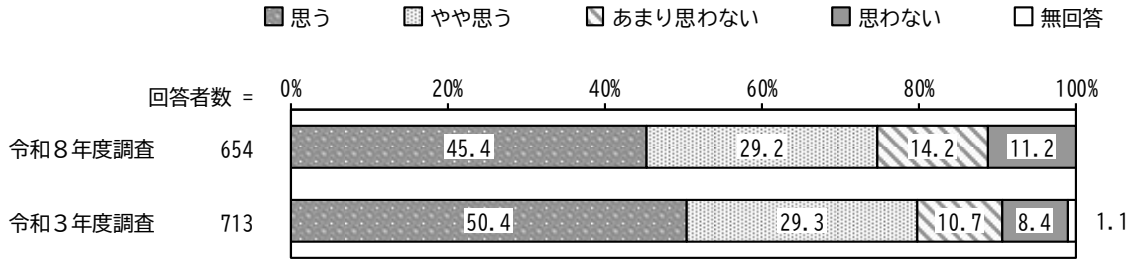
調査票の種類	配布数	回収数	回収率
一般	2,000通	654件	32.7%

（２）アンケート調査結果

① 運動不足だと思うか

「思う」「やや思う」を合わせた“思う”の割合が74.6%、「あまり思わない」「思わない」を合わせた“思わない”の割合が25.4%となっています。

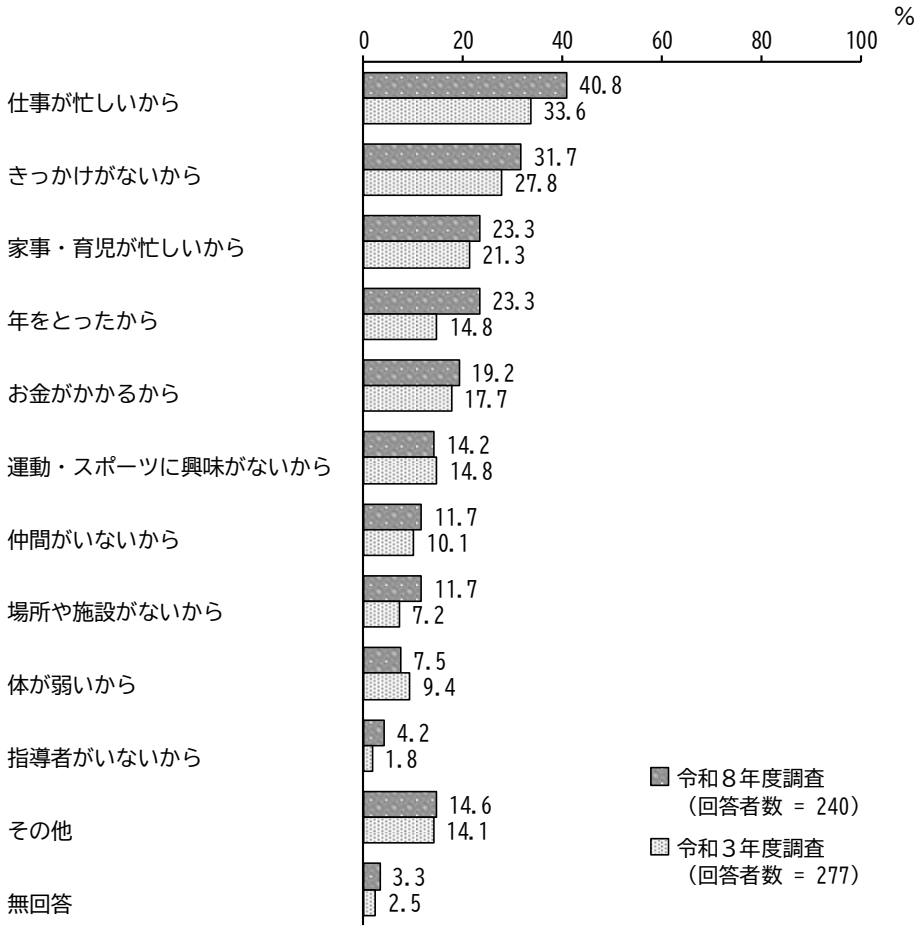
令和３年度調査と比較すると、“思わない”の割合が増加しています。



② 運動やスポーツをしていない理由

「仕事が忙しいから」の割合が40.8%と最も高く、次いで「きっかけがないから」の割合が31.7%、「家事・育児が忙しいから」、「年をとったから」の割合が23.3%となっています。

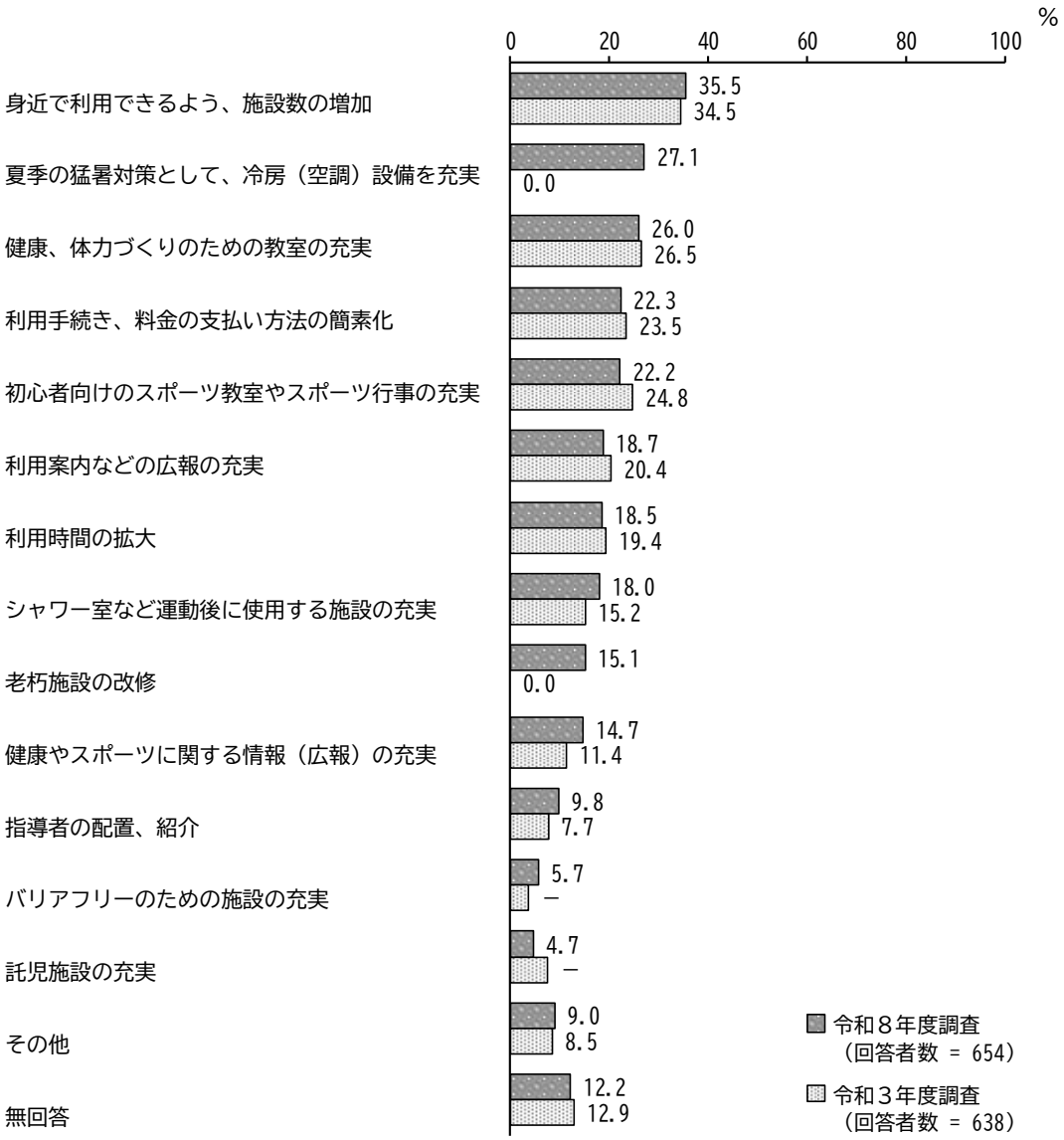
令和３年度調査と比較すると、「仕事が忙しいから」「年をとったから」の割合が増加しています。



③ 公共スポーツ施設が提供するサービスについて望むこと

「身近で利用できるよう、施設数の増加」の割合が35.5%と最も高く、次いで「夏季の猛暑対策として、冷房（空調）設備を充実」の割合が27.1%、「健康、体力づくりのための教室の充実」の割合が26.0%となっています。

令和３年度調査と比較すると、「夏季の猛暑対策として、冷房（空調）設備を充実」「老朽施設の改修」の割合が増加しています。

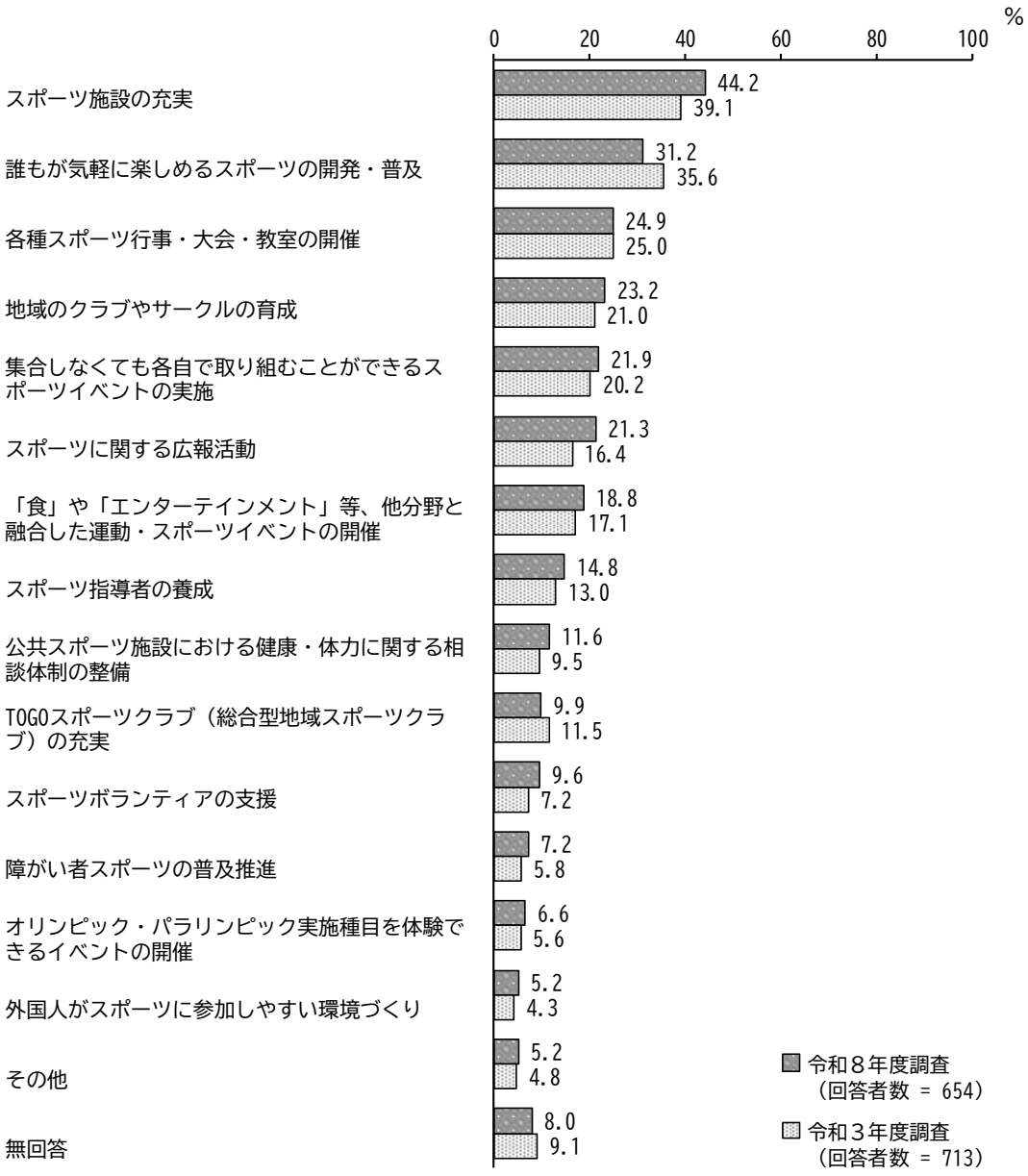


※令和３年度調査では、「夏季の猛暑対策として、冷房（空調）設備を充実」、「老朽施設の改修」がありませんでした。

④ スポーツ推進のため力を入れたほうがよいこと

「スポーツ施設の充実」の割合が44.2%と最も高く、次いで「誰もが気軽に楽しめるスポーツの開発・普及」の割合が31.2%、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」の割合が24.9%となっています。

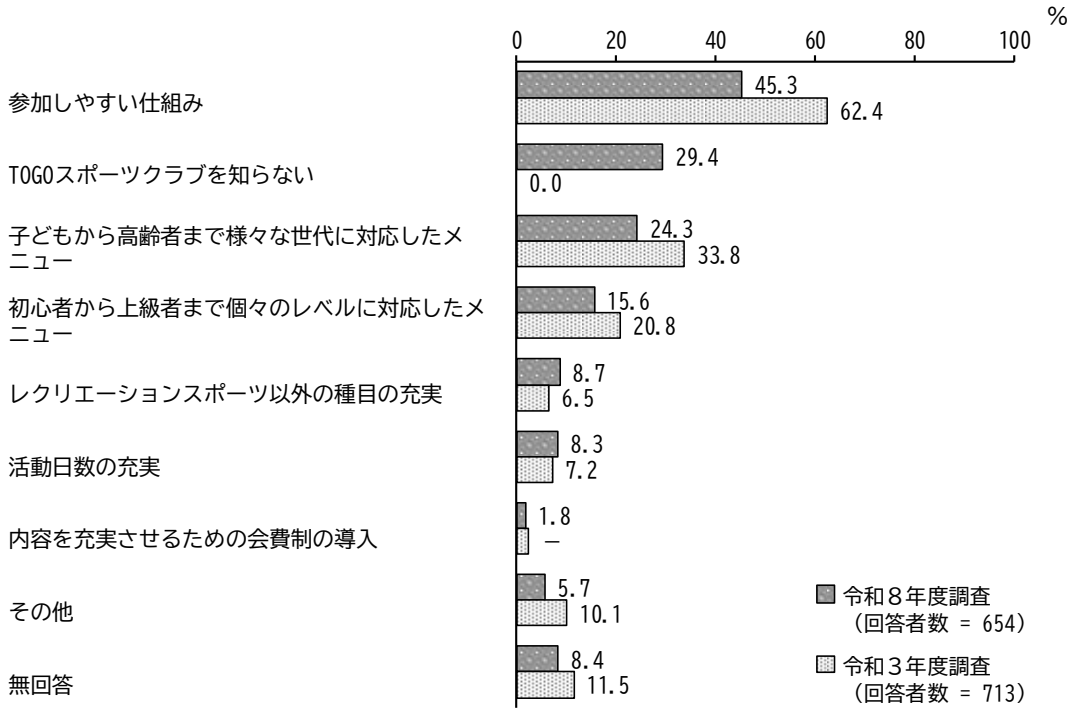
令和３年度調査と比較すると、「スポーツ施設の充実」の割合が増加しています。



⑤ TOGOスポーツクラブが今後必要なこと

「参加しやすい仕組み」の割合が45.3%と最も高く、次いで「TOGOスポーツクラブを知らない」の割合が29.4%、「子どもから高齢者まで様々な世代に対応したメニュー」の割合が24.3%となっています。

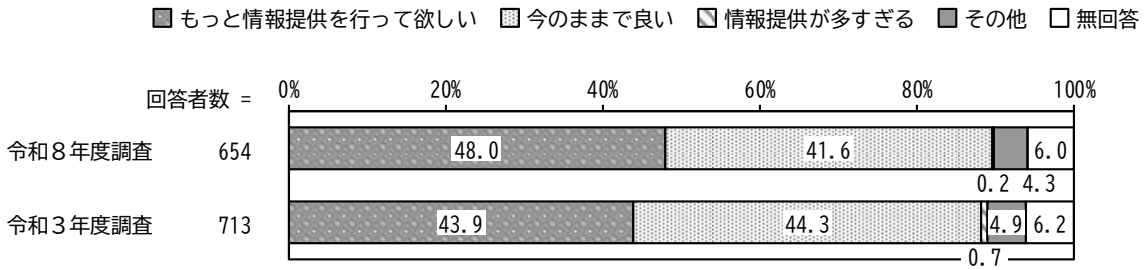
令和３年度調査と比較すると、「TOGOスポーツクラブを知らない」の割合が増加しています。一方、「参加しやすい仕組み」「初心者から上級者まで個々のレベルに対応したメニュー」「子どもから高齢者まで様々な世代に対応したメニュー」の割合が減少しています。



⑥ 動やスポーツに関する広報や情報提供の満足度

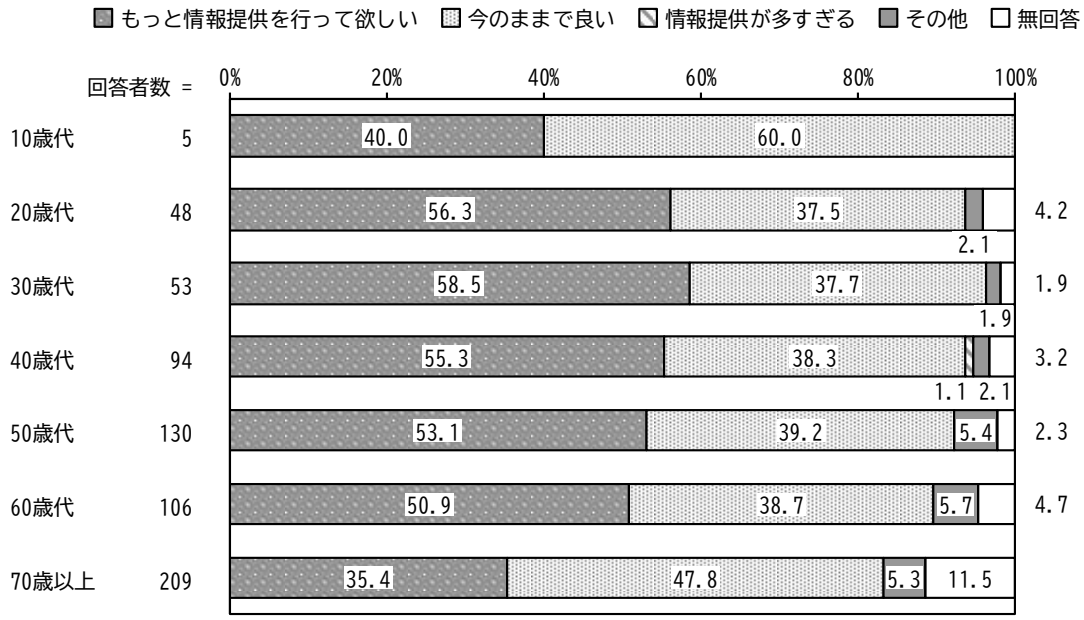
「もっと情報提供を行って欲しい」の割合が48.0%、「今のままで良い」の割合が41.6%、「情報提供が多すぎる」の割合が0.2%となっています。

令和３年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

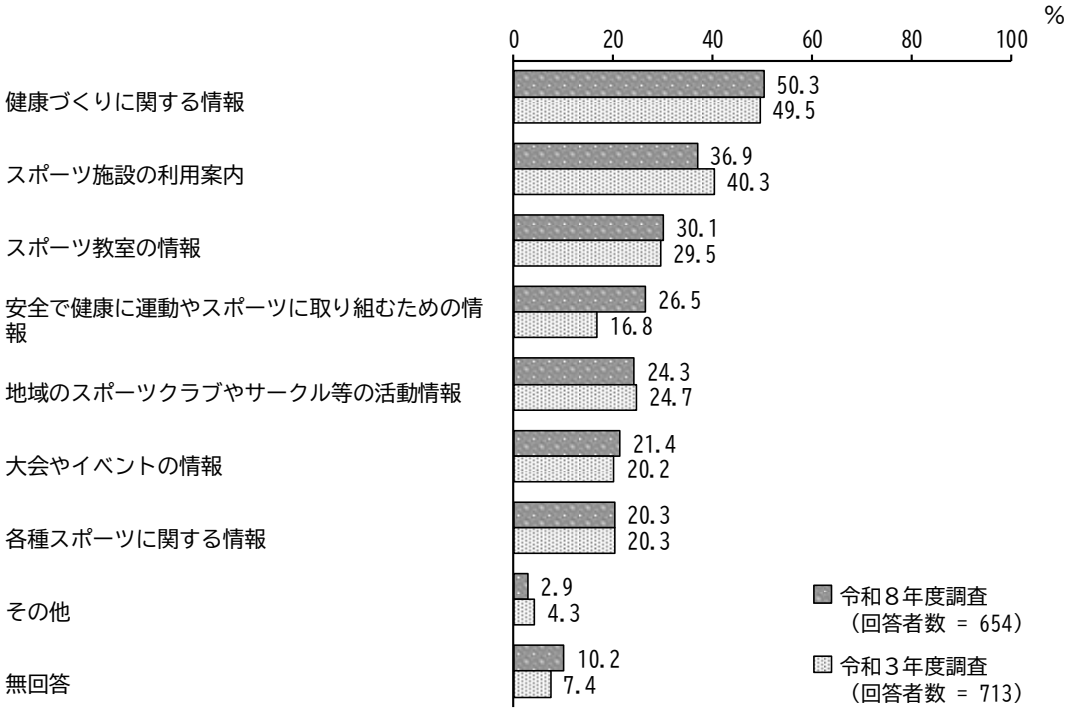
年齢別にみると、20歳代、30歳代で「もっと情報提供を行って欲しい」、70歳以上で「今のままで良い」の割合が高くなっています。



⑦ 希望する運動やスポーツに関する情報提供

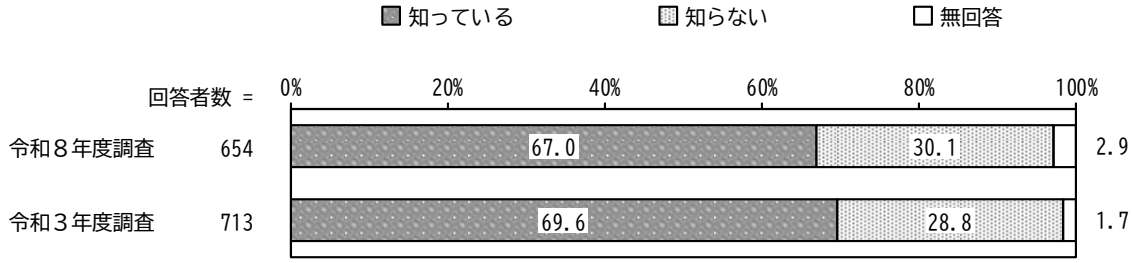
「健康づくりに関する情報」の割合が50.3%と最も高く、次いで「スポーツ施設の利用案内」の割合が36.9%、「スポーツ教室の情報」の割合が30.1%となっています。

令和３年度調査と比較すると、「安全で健康に運動やスポーツに取り組むための情報」の割合が増加しています。



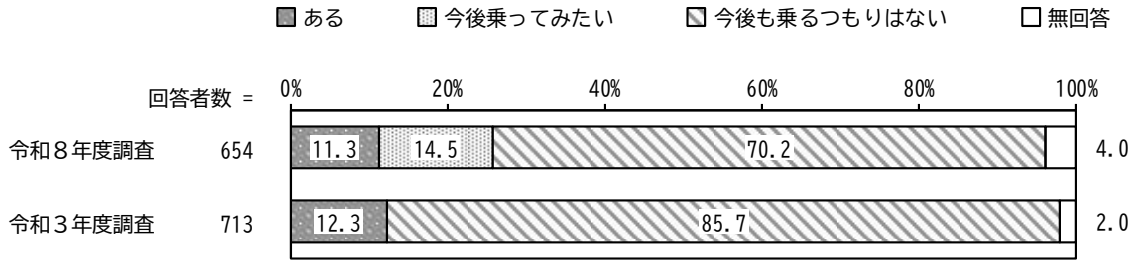
⑧ ボート（競漕競技用）の認知度

「知っている」の割合が67.0%、「知らない」の割合が30.1%となっています。
令和３年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑨ ボート（競漕競技用）に乗ったことがあるか

「ある」の割合が11.3%、「今後乗ってみたい」の割合が14.5%、「今後も乗るつもりはない」の割合が70.2%となっています。
令和３年度調査と比較すると、「今後乗ってみたい」の割合が増加しています。一方、「今後も乗るつもりはない」の割合が減少しています。

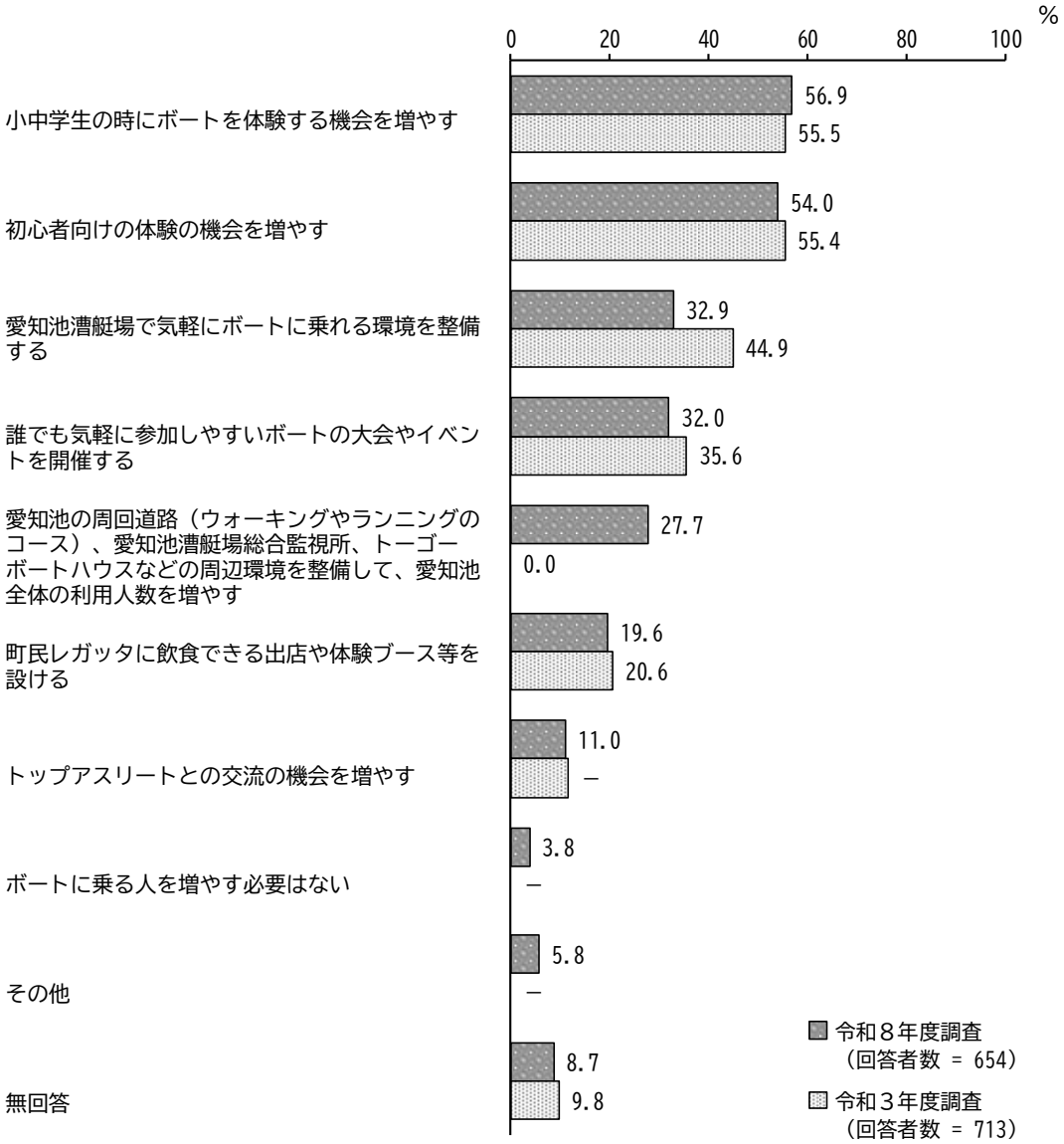


※令和３年度調査では、「今後乗ってみたい」がありませんでした。

⑩ 今後、どのようにしたらボートに乗ってみたい（乗る人が増える）か

「小中学生の時にボートを体験する機会を増やす」の割合が56.9%と最も高く、次いで「初心者向けの体験の機会を増やす」の割合が54.0%、「愛知池漕艇場で気軽にボートに乗れる環境を整備する」の割合が32.9%となっています。

令和３年度調査と比較すると、「愛知池の周回道路（ウォーキングやランニングのコース）、愛知池漕艇場総合監視所、トーゴーボートハウスなどの周辺環境を整備して、愛知池全体の利用人数を増やす」の割合が増加しています。一方、「愛知池漕艇場で気軽にボートに乗れる環境を整備する」の割合が減少しています。



※令和３年度調査では、「愛知池の周回道路（ウォーキングやランニングのコース）、愛知池漕艇場総合監視所、トーゴーボートハウスなどの周辺環境を整備して、愛知池全体の利用人数を増やす」、「ボートに乗る人を増やす必要はない」、「その他」がありませんでした。